

## 2 ローラーでいただいた主な意見(教育関係)

区分	主な意見
0 施設・環境整備	0101 軽井沢高校前に駅があればありがたい。生徒の募集やまちの活性化にもつながるのではないかな。
	0102 テクノさかき駅が出来て、ありがたい。西上田と上田の間に駅があるといい。
	0103 新駅が増えて便利になった。細かく停車するので使い勝手がいい。
	0201 線路内に立ち入り可能な個所がある。児童の通学に危険なため、柵の設置など対応をお願いしたい。
	0202 お年寄りが増えている中で、駅の階段が危ない。バリアフリー化は必要。
	0301 自宅から駅までのアクセスが悪い。自家用車を使わざるを得なくなるが、駅周辺の駐車場も有料のため、あえて鉄道を利用しようということにならないのではないかな。
	0302 長野から上田まで通勤しているが、長野駅周辺の駐車場代が高く、パーク&ライドにならない。高速料金を出してでも自動車通勤の方がメリットがある。無料・低額の駐車場があれば違うのではないかな。
	0303 無料の駐車場があるため、信濃追分駅を良く利用している。自治体にも働きかけて無料の駐車スペースをもっと広く整備すれば、パーク&ライドの推進にもつながるのではないかな。
	0304 パーク&ライドは、特に軽井沢方面への移動で利用が多いのではないかな。駐車場の充実が必要。
	0305 軽井沢方面へ出掛けるのには、パーク&ライドが便利だと感じている。
	0306 長野方面へ出掛ける際にパーク&ライドを実践。長野市内の渋滞対策に有効。
0307 沿線駐車場マップは、観光地へ出掛ける際にも便利、使えると思った。	
車両	0401 車両にトイレが無く、特に寒い冬場等不安に感じた。
	0402 列車の姿は子供の心に訴えるものがあるのではないかな。長野電鉄の湯けむり号も、子供たちの間で話題になった。目玉になるような車両があるといいのではないかな。
	0403 湘南色の鉄道は懐かしく感じる。
設備	0501 JRは、モバイルsuicaで遅い時間でも切符の購入が出来て便利。
	0502 suica等、共通で利用できるパスがあれば便利。
その他	0601 群馬県を通学範囲としている家庭もあり、ぜひ横川までの鉄道を復活してほしい。
1 提案	1001 まつりの時等、しなの鉄道のブースを設けてチラシ配布などを行ってはどうかな。(物販は不可)
	1002 小海線の貸切列車で「高浜虚子小諸句会」を行っている。句の愛好家多い。しなの鉄道でもどうか。(H23: 7/29.30)
	1003 乗ってみたいと思うような列車が必要ではないかな。イベント列車等いろいろあるが、通年で利用者増にはなかなか結びつかないのでは。通年利用者をどう開拓していくのが重要では。
	1004 鉄道は、単なる移動手段としてではなく、何か付加価値を付けて、楽しみとして利用できればいいと思う。
	1005 昔は、ゴール地点だけを決めておき、生徒自身に移動方法を考え行動させるオリエンテーションのようなものを行った。自分で乗り物の時刻を探す楽しさがあった。
	1006 高速道路のPA、SAに寄りたくなるように、駅にも寄ってみたい、降りてみたいというような魅力・付加価値が必要ではないかな。(秋田・能代駅のバスケットリング等)
	1007 駅からウォーキング・サイクリングマップはおもしろい。生徒の作ったマップ等、アイデアを活用しても面白いものが作れるのではないかな。
	1008 外の地域から通勤している職員も多く、地域を知ること重要。健康志向は一つのブーム。ウォーキングマップはいい内容だ。
	1009 浅間山を背景としたしなの鉄道が一つの売りではないかな。自然の大切さやしなの鉄道への愛着を深めるためにも、写生大会を行ってはどうかな。
	1010 町内の小学生は4年生全員がヤマユリの絵を描くことになっており、各クラス3名を表彰している。こうしたものを車内や駅に展示してはどうかな。保護者などが駅や列車に集まるのではないかな。
	1011 マナー教育、公共交通の利用方法学習等、社会学習の一つとしてしなの鉄道を活用していくことも必要。

1 提 案	1012	子供たちが鉄道に接する機会が少ない。親が鉄道ファンの子は鉄道に乗っていると思う。	
	1013	<b>社会見学の場で初めて鉄道を利用するという生徒が多い。</b>	
	1014	車社会でマイカー利用が多くなっているが、鉄道利用を体験することも大切。沿線から離れた地域の学校は尚更。	
	1015	使わないと公共交通機関が無くなるということをお子へ教育していくことも必要。	
	1016	首都圏でしなの鉄道の宣伝があればいいと思う。	
	1017	軽井沢から西へ、首都圏からの誘客を図ることが必要。	
	1018	他路線との接続情報等、あちこち見なくてすむような、折りたたみ式等の小型時刻表があれば便利。	
	1019	<b>金曜日の夜は飲む機会も多く、鉄道の利用ニーズも高いのでは。バスのように増発してはどうか。</b>	
	1020	<b>飲み会の際には鉄道を利用するが、ノーマイカー回数券の使える水曜日に飲み会の日を設定することも検討できる。</b>	
	1021	<b>高齢化でお年寄りが増えていくが、こうした人が孫と一緒に乗れるような企画を立てたらいいのではないかと。お年寄りをターゲットにした割引やイベント開催。</b>	
	1022	自動車と鉄道とでどちらが得かという比較で、ガソリン代のみで考えている人がほとんど。税金等も含めて電車代との比較があってもいいのではないかと。	
	1023	軽井沢の大賀ホールへ出掛ける際、駐車場が満車となるため信濃追分で鉄道に乗り換える。短い区間でも旅行をした気分になれる。そうしたこともPRしてはどうか。	
	1024	教師も、何らかの目的をもってしなの鉄道を利用している。「鉄道を利用するとこんな学びが生まれる。」といったようなことを提案すれば利用につながるのではないかと。	
	1025	長野以北を運営する際には、路線名に愛称を付けてはどうか。単なる「北線」「南線」では分断してしまう。	
2 利 用 実 態 ・ 課 題	駅へ(から)のアクセス	2101	<b>社会見学は限られた時間内で複数箇所を回ることが多いので、駅を降りた先の移動手段が鍵となる。(バス利用となってしまう。)</b>
		2102	会議で県庁へ行く際など、特定の目的地へ出掛ける際にはしなの鉄道を利用できるが、複数箇所を回るには不都合。
		2103	<b>しなの鉄道とその先のバス移動をセットにしたものができるか。(パッケージ商品)</b>
		2104	鉄道とバスとを乗り継いで見学を行うとすれば、申込窓口の一本化が必要。個々に申し込むとなると割高にならざるを得ない。
		2105	部活動の遠征(社会見学)については、遠征(見学)先が駅から遠いケースも多いため、バス利用が多い。
		2106	休日の部活動は半日で終わらせることを目指しており、特に遠征先が駅から離れているケースでは、鉄道利用だと時間のロスが大きい。
		2107	駅までのアクセスが悪く、遠征(社会見学)の移動手段としてはバスが多い。(高速インターがすぐ近くにある)(荷物の運搬)
		2108	移動時の事故を心配する上で、本音としては公共交通機関の利用が出来ればとも思っている。自動車を運転することも職員のストレスになっている。(保護者の責任問題)
		2109	<b>しなの鉄道のダイヤは十分利便性が高いと感じている。むしろ駅を降りてから先のアクセスが課題。バスの本数が少ない。特に夕方本数が少ないため、部活動等で遅くなると、親の送迎になる。</b>
		2110	駅からバスがあれば自転車よりも安全でいいと思うが、本数が少なく列車の時刻にあわせて運行していない。
		2111	<b>駅から先の2次交通、3次交通の有無が課題ではないか。しなの鉄道から先の乗り継ぎができない。</b>
		2112	バスと鉄道との連携・連絡があるのと無いのとでは大きく違う。使いやすければ利用するはず。
		2113	駅から先のタクシーとの連携があるといいのでは。(鉄道利用者へのタクシー料金割引等)
		2114	駅まで(から)歩くことで体重を減らすことができ、検診でもほめられた。
通学定期	2201	入学時は様子見で定期を購入するが、クラブ活動等で帰宅時間が遅くなることから、経済比較をしながら親の送迎や通常の切符に切り替わっているのではないかと。	
	2202	<b>部活動で帰りが遅い場面もあり、親の送迎となっている。片道の定期券、学生向けの割引回数券があればニーズあると思う。</b>	
	2203	帰りが遅くなる日は親の送迎を使う等、定期券よりも回数券の方が使い勝手がいいのではないかと。	
	2204	定期の利用が減ることについては、7・8月の夏休み、3月にほとんど通学しないため、必要な利用期間が途切れるためではないかと。	

2 利用 実態 ・ 課題	団体割引	2301	団体割引の申し込みが14日前までとなっているが、競技の大会日程が決まるのがおよそ2週間前。事務手続き等含めると、とても間に合わない。申込を直前まで受け付けてほしい。
		2302	部活動の遠征では、生徒の居住地もそれぞれ異なるため、現地集合とするケースが多い。教師が引率しないため、団体割引使えない。高校生(中学生)については、生徒の中のリーダー的な者を代表者とする形で、教師の引率無しで団体割引を適用してもらえないか。
		2303	高校受験の際には鉄道を利用する。団体割引が利用できればいいが、教員は受験先の高校に待機するため、引率者がいない。
		2304	団体割引は、人数を揃えたり申し込み手続き等、教員の手間も掛かる。
		2305	特別支援学級がぎりぎり8名のため、団体割引が8名から適用になるのはありがたい。
		2306	団体割引を利用した上で、券売機の利用体験ができればありがたい。(割引金額との差額返金等)
3 接続 ・ ダイヤ	回数券	2401	回数券の有効期限は、3箇月ではなく6箇月あると使える。
	その他	2501	社会見学での鉄道利用は、1両貸切であればいいが、他の乗客への迷惑を掛けたくないという心配が、引率教師の負担となるようだ。
	接続	3101	小海線との接続が悪い。
		3102	白田～長野間を月1回程度移動するが、小海線との接続や時間がネックとなり、お金掛かっても新幹線を利用している。
		3103	部活動の遠征では、駅から会場までのアクセスの問題や、列車の時刻による制限等から、親の自動車使用による移動が主体となっている。
		3104	長野電鉄の屋代線がバス代行になるが、今後はその影響も多少はあるのではないか。
3105		<b>市内の循環バスと鉄道との連絡がとれれば便利。時刻表上の接続はあっても、バスは渋滞の影響で接続が悪いケースがある。</b>	
ダイヤ	3201	上田から利用しているが、以前に比べて駅の数が増え、所要時間も増えてしまった。	
	3202	列車の本数が少ない。	
	3203	通勤時間帯の列車本数を増やしてほしい。15分に1本位の列車があれば、時刻表を見ることなく列車に乗れる。	
	3204	列車本数が30分に1本程度あり、特に朝夕の使い勝手いい。	
	3205	JRの頃よりも列車本数が増え便利に感じている。更に増えればいい。	
	3206	昨年8月以降、長野までの直通列車が増えているが、やはり小諸乗換えよりも直通の方が便利だと感じている。	
	3207	実家の母はしなの鉄道派で、「そんなに急がなくていい」、「乗り継ぎがいい」、「少しくらい乗り遅れても待っていてくれる」と言っている。	
	3208	軽井沢へのパーク&ライドとは逆行するかもしれないが、軽井沢～長野間の快速列車があれば利用あるのではないか。	
	3209	長野から軽井沢へ移動するには、新幹線の方が遅い時間に終電があり便利。(しなの鉄道は小諸止まり)	
	3210	しなの鉄道は、JR篠ノ井線と比較して終電が遅くまであり便利だと感じている。飲んだ際に利用。	
	3211	社会見学でしなの鉄道を利用する際、朝の通勤時間帯を避ける必要があるが、そうすると列車本数が少ない。帰りの時間帯も同様。	
運用	3301	乗客が空いている時間もあれば混雑している時間帯もある。しなの鉄道がどうして儲からないのかと思う。時間帯によって車両を間引いてもいいのではないか。	
	3302	昼間は2両編成にして、その分本数を増やしてほしい。	
4 運賃		4001	授業料の無料化にはなっても、学校徴収金の徴収がままならない家庭もある。少しでも交通費の割引があると助かる。
		4002	保護者負担の軽減という方針もあるので、社会見学の移動手段として、比較的運賃の安い鉄道利用を進めていきたい。
		4003	運賃が一番の関心事項。JRと比較して高い、せめてJR並みにという声がある。高校への進学を考えると、親の負担が少しでも軽くなればと思う。
		4004	利用者数が減ると料金を上げざるを得なくなり、そうすることで更に利用者が減るといった負のスパイラルが予想される。

4 運賃	4005	料金が低いという感覚がある。利用が減れば値上げということになるが、悪循環にもなる。
	4006	鉄道は利便性が高ければ少くとも料金が高くても利用すると思う。長野電鉄は料金高いが便利なので利用している。
	4007	運賃を値上げしても、必要な人は鉄道を利用するのではないか。それほど運賃値上げの反動を恐れなくてもいいのではないか。
	4008	少しでも快適に移動したいということと、新幹線との運賃の格差が小さくなっていることも利用者減の原因ではないか。
	4009	自宅が稲荷山と屋代の中間にあるが、長野へ行く際には料金を比較し、稲荷山の駅を利用。
5 P R	5001	団体割引の制度、あまり知られていないのではないか。
	5002	しなの鉄道が旅行業を行っていることを知らなかった。部活動の遠征旅行等、これまで旅行業者に手配を依頼していた。
	5003	修学旅行について、保護者負担の軽減を図るため、大手の旅行会社ではなく有限会社に発注した経緯がある。しなの鉄道で旅行業をやってもらえるというのは魅力だ。
	5004	回数券は、たまに使ってみたいという場面もあるが、使い方が分からなかった。
	5005	ノーマイカーの推進運動が行われているが、そのための回数券があることを知られていない。
	5006	鉄道が好きで鉄道雑誌をよく読むが、しなの鉄道はあまりメジャーではないように感じる。
	5007	ウォーキングマップや駐車場マップはよくできていると思うが、駅への設置やマスコミの利用等によってもっと宣伝してはどうか。
	5008	鉄道の良さ、メリットについて新聞広告があったが、これを大きなポスターにして駅に張り出してはどうか。
6 連携	6001	駅を大事にする等、地域との連携を図って盛り上げていくことも大切。(地域に無くてはならない鉄道)
	6002	地域公共交通の利用促進は、事業者のしなの鉄道が単独で考えるのではなく、沿線自治体全体で考えるべき問題。
	6003	駅前の活性化を含めて、駅の利用増を図っていきたい。
	6004	地域の応援隊として、駅から通学する生徒への声掛けを行ってもらっている。地域との連携ということが大切ではないか。沿線地域として応援していかなければいけない。
	6005	軽井沢が目的地であっても、小諸市の魅力をもっとPRすることも必要と考える。
	6006	各駅周辺に、楽しめたり満足できるようなワンストップの店が少ない。鉄道の利用を少なくしているのではないか。
	6007	特にこれからは高齢化が進むため、駅を中心としたまちづくりが必要になるのではないか。
	6008	警察と連携して、駅にたむろする不審者を排除してほしい。一昨年は、カミソリを持った少年が兄貴分の頭を剃っていた。自転車通学の方が安全だという声も上がったほどで、こうしたことが駅の利用を減らしている一因にもなっているのではないか。
	6009	大声で話す等、高校生の乗車マナーが悪い。静かに本を読みたい人に迷惑。
	6010	学校から駅まで生徒が歩くには、歩道が無く危険。学校から駅までのルートが鉄道利用のネックになっている。駅までの距離は問題ない。
	6011	駅への道や、線路をまたぐ高架橋が狭く、通学の安全面で苦情が多い。
	6012	屋代高校の中高一貫教育については、しなの鉄道一本で行けるため、進学希望も多い。軽井沢町内の学校だと自転車通学が中心となるが、生活道路までには自転車道路整備されていない。列車通学の方が安全という意識がある。
	6013	会議の主催者側から公共交通機関の利用を指定されると、鉄道を利用しやすい。
	6014	社会見学の見学先として、縄文ミュージアム(御代田町)のようなところがあること気付かなかった。

7 そ の 他	7001	地域にとっては無くてはならない鉄道だと考えている。利用者が少なくなっている中でも、何とか続けていってほしい。
	7002	しなの鉄道は地元の足として重要で、新幹線では代わりになり得ない。
	7003	屋代線や丸子線のように一度廃止となってしまうと大変なことになる。困る。
	7004	長野電鉄屋代線が無くなることショック。鉄道のある景観は一つの文化だと思う。
	7005	鉄道は渋滞知らずなことが便利。
	7006	エコ、地球環境を守るためにも電車利用はいいことだと思う。
	7007	列車内の移動時間はとても貴重な時間。本を何冊も読めた。体が休まる。
	7008	いつも駅員に元気のいいあいさつをもらい、御苦労さと思う。

《地域としなの鉄道との連携による取組みが特に必要と思われる項目》

- ・ 駅周辺への無料・低額料金の駐車場整備
- ・ 駅から(まで)のアクセス(2次交通・3次交通)
- ・ 列車とバスとの接続改善
- ・ 駅を核としたまちづくり
- ・ 駅周辺への公共施設の配置
- ・ 駅からの通学路整備
- ・ 会議開催時における主催者からの公共交通機関利用の促し